

東京にある自然の恵みと 人々の暮らしを再発見しよう！

荒川区ふるさと絵本制作委員会

小寺 千三郎 氏

あそんで学ぶ環境と科学倶楽部
代表

中林 裕貴 氏

3月24日（水） 19:00～20:30 Zoom・Youtubeにてオンライン開催!!



東京の人々は自然と共に
どのような暮らしをしてきたのでしょうか。

東京の川の歴史をエコツアーを通してひもとく
「あそんで学ぶ環境と科学倶楽部」中林さん、

荒川と人々の暮らしの歴史を絵本で伝える
「ありがとうあらかわ」製作者の
小寺さんと一緒に、

これからの持続可能な暮らしを
一緒に考えます！



こんな方、お待ちしております！

・東京の川と共に暮らしてきた
私達の暮らしの歴史を知りたい！

・環境教育に興味がある

日時 : 2021年3月24日（水）19:00～20:30
主催 : 地球環境パートナーシッププラザ、環境省
参加費 : 無料
開催方法 : zoom、Youtube
定員 : 500名まで

申込方法 : GEOCのHPよりお申込みください
<http://www.geoc.jp/activity/domestic/2664916.html>



PROGRAM

Session 1：ご講演 小寺 千三郎 氏

絵本に描かれている、あらかわ周辺の昔の自然と人とのかかわりや地域の伝統や文化、また絵本が地域でどのように活用されているか、読者へのインパクトなどについてお聞きます！

Session 2：ご講演 中林 裕貴 氏

今や予約の絶えない都心の川でのエコツアーの様子をご紹介します。川から見えてくる、川と共に推移してきた東京の人々の暮らし方をひもときます！また、環境教育として伝える際に工夫されていることも伺います。

Session 3：パネルディスカッション

自然と共生する持続可能な暮らしのあり方などについて考えます。

Session 4：質問タイム

視聴者の皆様からの質問タイムです。

PROFILE

荒川区ふるさと絵本制作委員会 小寺 千三郎 氏

サラリーマンを退職後、「自分の育った荒川区について、まちの歴史からどのようなまちか知りたい、学びたい」という気持ちから、荒川区の生涯学習課が主宰する荒川コミュニティカレッジに入学。

2019年3月、下町らしい暮らしの情景や、都市の中で荒川の自然とどう付き合ってきたのかを老若男女から聞き取り、「つなげよう、支えよう森里川海」プロジェクトの一環として、「《森里川海ふるさと絵本》ありがとう あらかわー荒川区ー」を制作。

現在は、同じ興味や関心を持つ仲間と出会い、劇団コミカレ「むかしむかし」として、荒川に伝わる昔話を子どもたちに劇で伝える活動をしている。



『ありがとう
あらかわ』
-荒川区-



ふるさと絵本づくりキックオフイベント
(大宮にて)

NPO法人あそんで学ぶ環境と科学倶楽部 代表 中林 裕貴 氏

環境保全・環境教育活動家。

2002年6月、あそんで学ぶ環境と科学倶楽部を発足し、2005年11月にNPO法人認証を受け、事業活動を開始。

2007年03月 千代田区所有の電動リックボート（エコボート）を使ったエコツアー事業開始。

誰もが楽しみながら学べる形として、観光（レクリエーション）と環境教育を融合させたツアープログラムを実施し、普段見慣れない都市部の姿を「エコツアー」という形で巡り、人間が引き起こした環境破壊のメカニズムを解説。具体的な環境問題を参加者自らが体感し考え、環境保全への意識を向上させることを狙って環境教育活動を実践している。

他にも、自然体験活動を通して環境保全意識の向上や、清掃活動を通して環境保全の向上を図るなど「環境」をキーワードに日々取り組んでいる。



エコツアーの様子

